



# 株式会社M.T.C

パートナーシップ構築への  
取り組みについて



代表取締役：森 久次

2025/3/13

# 本日 お伝えしたいこと



◇弊社について

◇パートナーシップ構築への  
取り組みに至った経緯

◇パートナーシップ構築への取り組み事例



# 会社概要

本社	奈良県大和高田市 大字大谷8番地1
創業 (設立)	1968年7月5日 (2004年4月21日)
従業員数	42名 (2025年2月末現在)
資本金	1,000万円
事業内容	金属製品製造業 ・ 金属プレス加工 ・ 板金加工



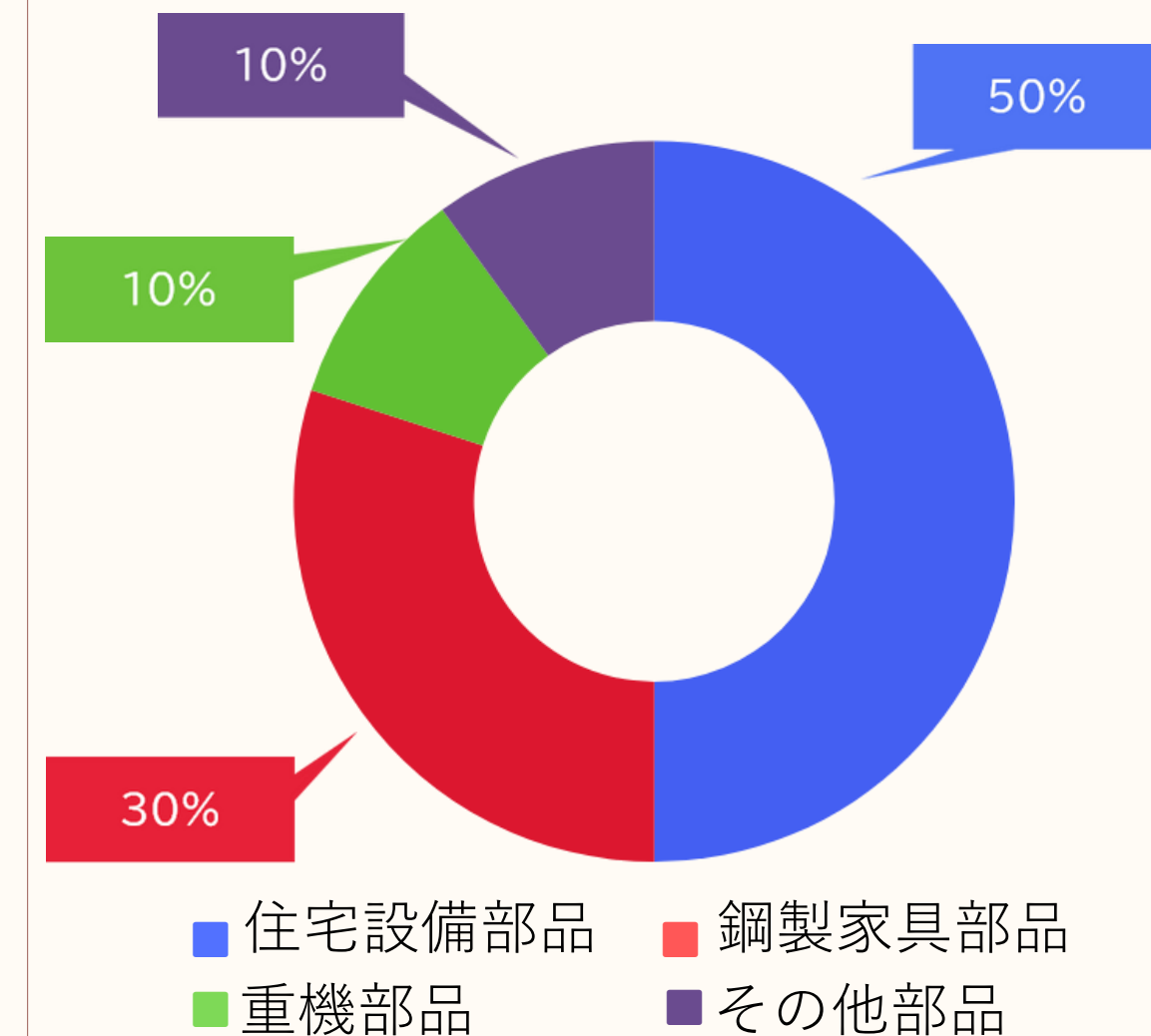
## 経営理念 (2004年4月制定)

より良い提案ができ  
良きパートナーとして  
求められる企業として存続する

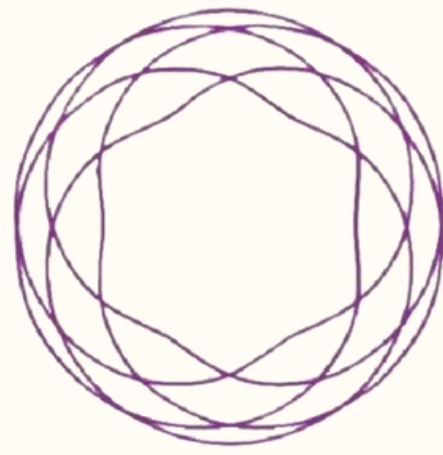
# 会社概要

<b>業務内容</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>株式会社M.T.Cは、鉄/ステンレスの加工品を全般的に対応</li><li>プレス/板金加工を中心とした金属加工に従事</li></ul>
<b>主力製品</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>住宅設備部品 ユニットバスルーム/システムトイレ/システムキッチン</li><li>鋼製家具部品 店舗棚/スチールラック/オフィスデスク/宅配ボックス</li><li>重機部品</li><li>建設機械の機能部品</li><li>自動車部品 エアバック/シートベルト</li><li>その他の金属プレス 板金部品</li></ul> <p style="text-align: right;">など</p>

## 製造製品内訳



# 弊社が 取り組んでいる 主な施策



地域未来牽引企業



セキュリティ対策自己宣言



環境省  
エコアクション21  
認証番号 0011782



経済産業省



2025  
健康経営優良法人  
KENKO Investment for Health  
中小規模法人部門



DX認定



M.T.C. 株式会社M.T.C  
MORI Technical Co., LTD.

# パートナーシップ構築へ取り組んだきっかけ

この10年で取引先企業から  
加工方法や品質等の基準について  
様々な要望が増えてきた。

01

品質基準  
品質保証

02

工程管理  
(5M申請など)

03

発注から納期まで  
(JIT方式)

04

単発加工→順送加工  
(工程短縮)

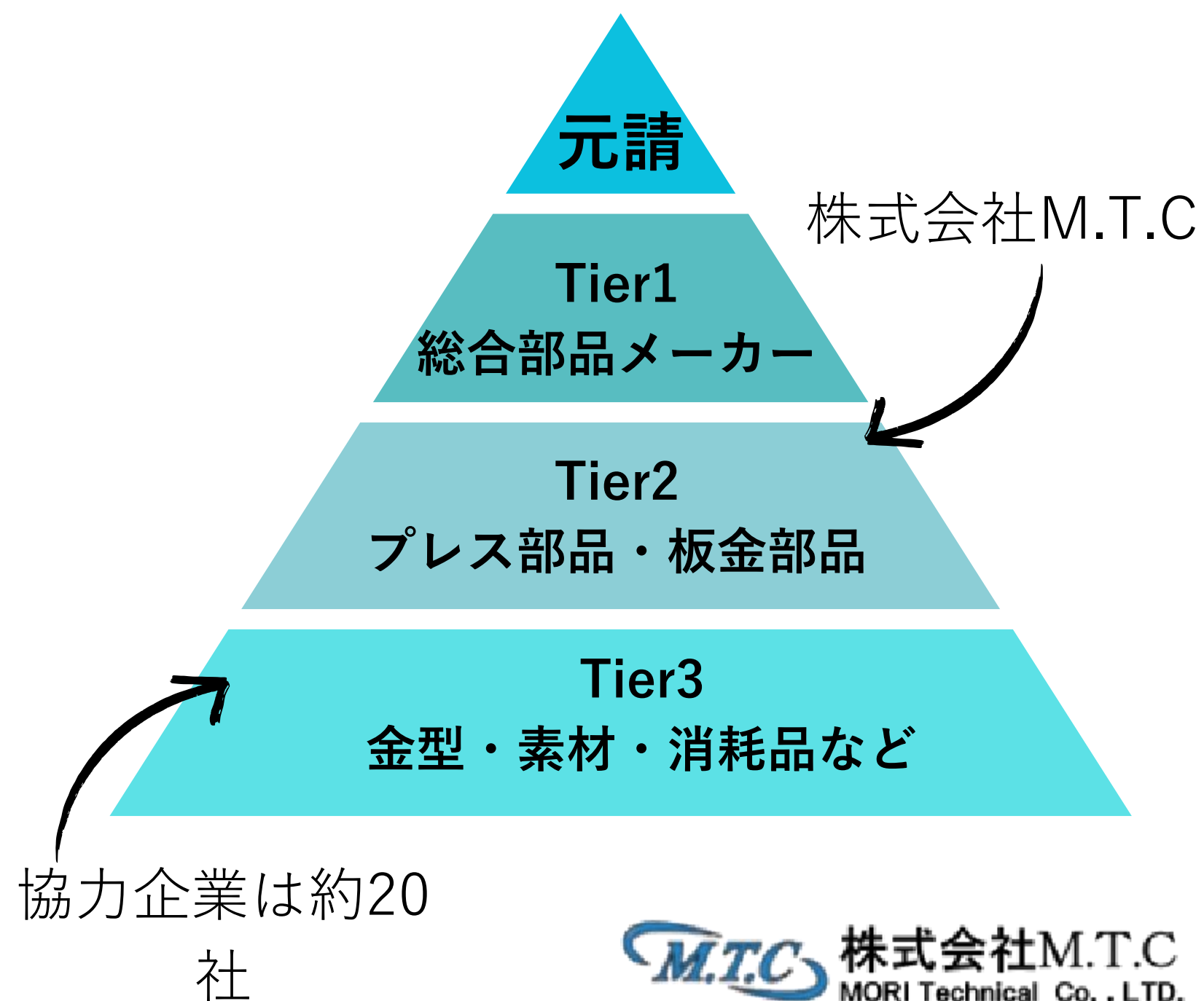


# パートナーシップ構築へ 取り組んだきっかけ

協力企業（Tier3企業）の業務効率化

## 協力会社（Tier3）の内訳

提供	従業員数1~5名 (ほとんどが小規模事業者)
事業内容	金属プレス・金型製作 研磨処理・メッキ加工など



# パートナーシップ構築への取り組み





# パートナーシップ構築への取り組み

## 品質管理業務【5S活動等】のTier3への支援

品質に関する知識に対して  
そもそもが乏しいため、仕事の在り方や  
管理方法の教育・指導を行なっている。

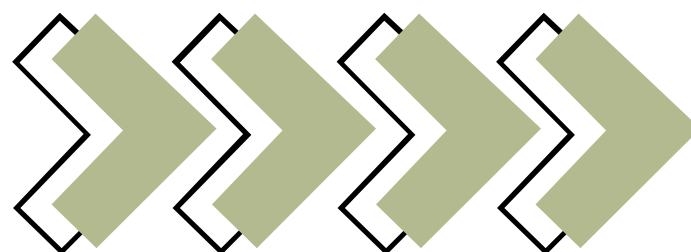
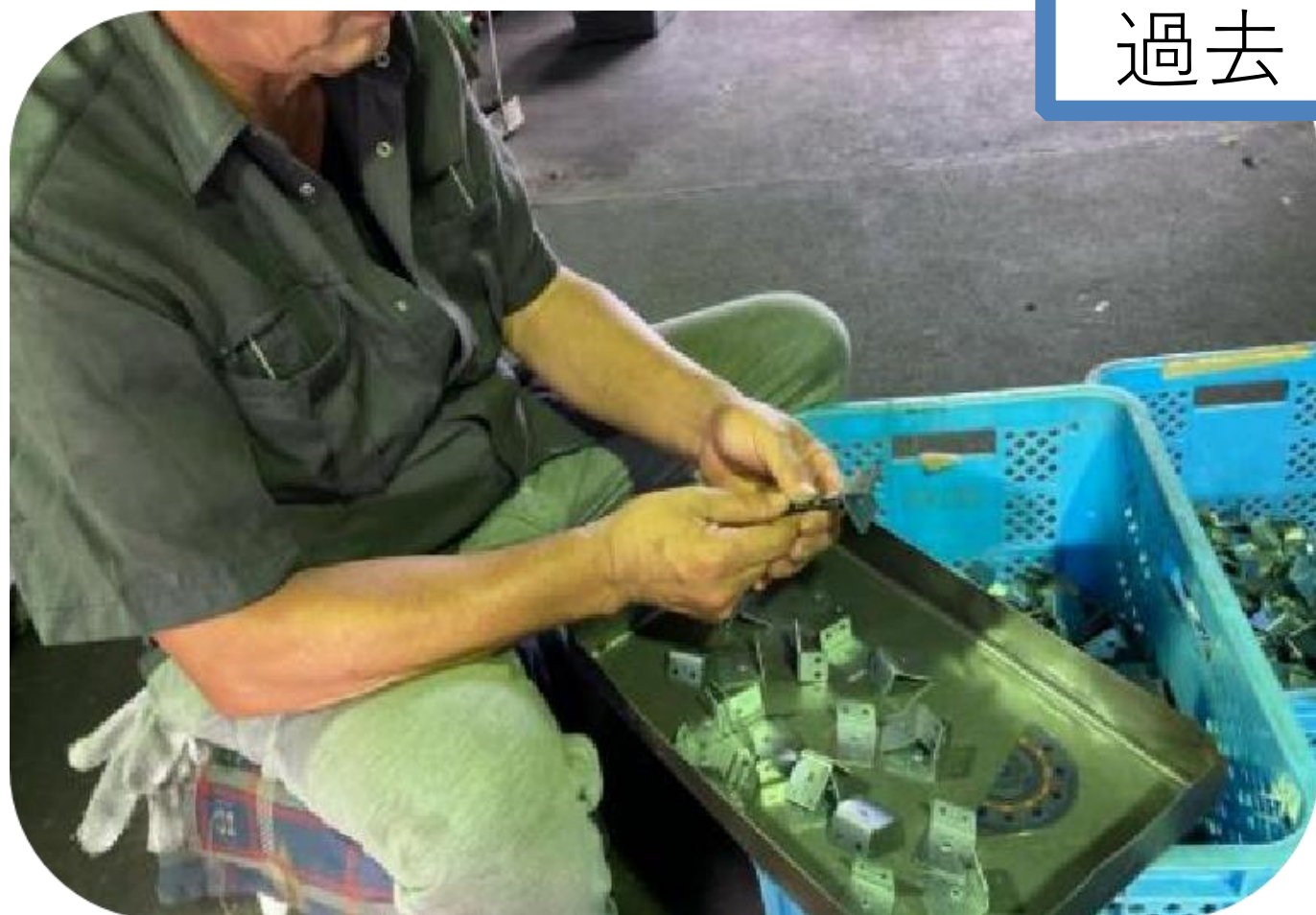
Tier1と共有している必要な文書や  
フォーマットを提供。  
記入方法を教育し、Tier1からTier3までの  
情報共有に注力している。



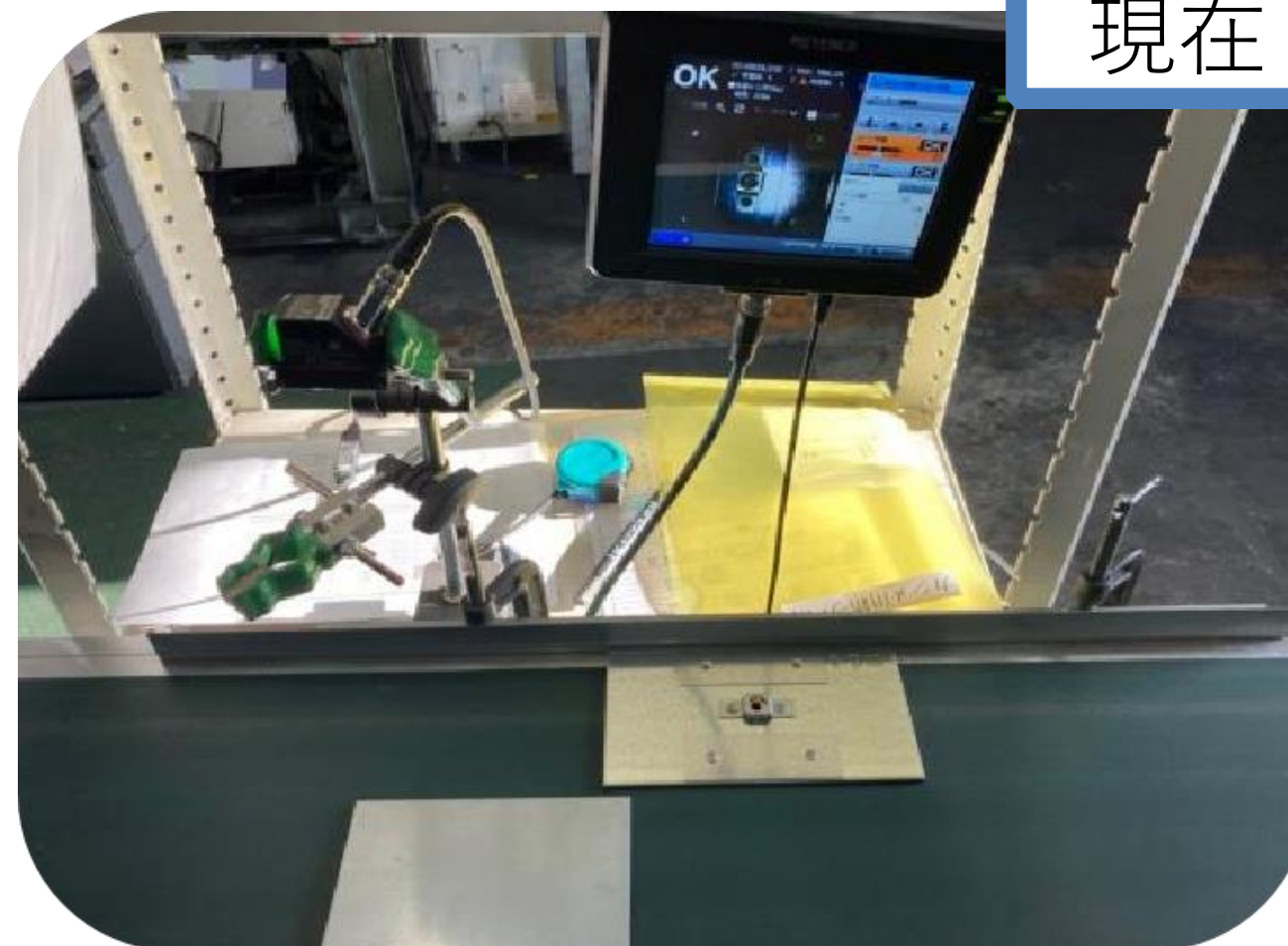
# パートナーシップ構築への取り組み

品質管理業務【5S活動等】のTier3への支援

過去



現在



検品の方法が「目視」「手作業」  
「検査治具確認」で  
時間と労力が取られてしまう。

最新のAI画像カメラを使用した  
検査方法を勧め、  
所持していない協力会社には  
貸与している。



# パートナーシップ構築への取り組み

## サプライチェーンでのDX取り組み

### ①弊社の管理システム

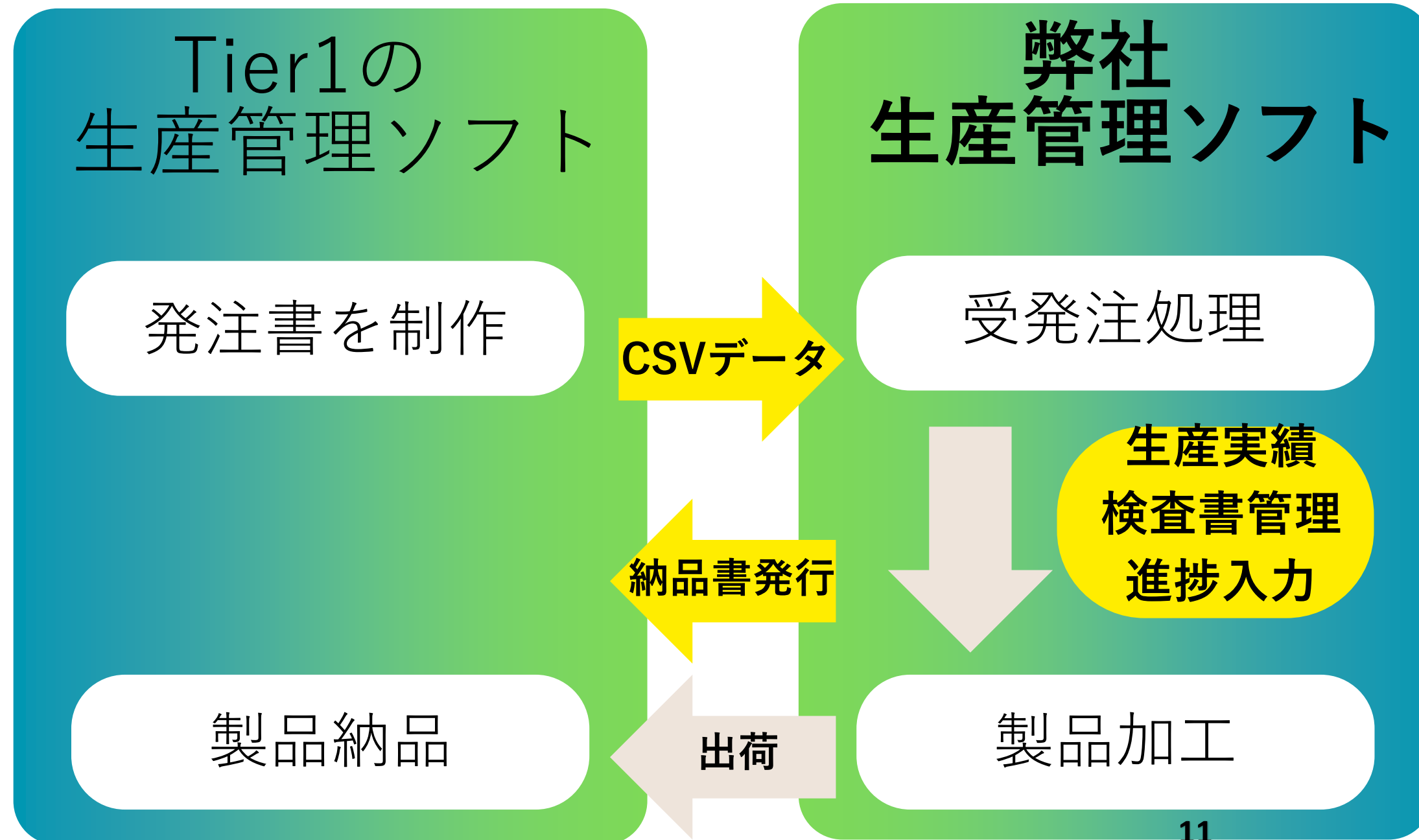
人事管理ソフト	生産管理ソフト	その他システム
ソフトの内容	ソフトの内容	ソフトの内容
①勤怠管理 ②給与管理 ③人事評価 ④個人書類管理 ⑤人事労務など…	①生産計画策定 ②製品在庫管理 ③受発注処理 ④進捗管理 ⑤図面管理など…	①在宅ワーク ②社内ビジネスチャット ③スマホ内線化 ④クラウド化



# パートナーシップ 構築への取り組み

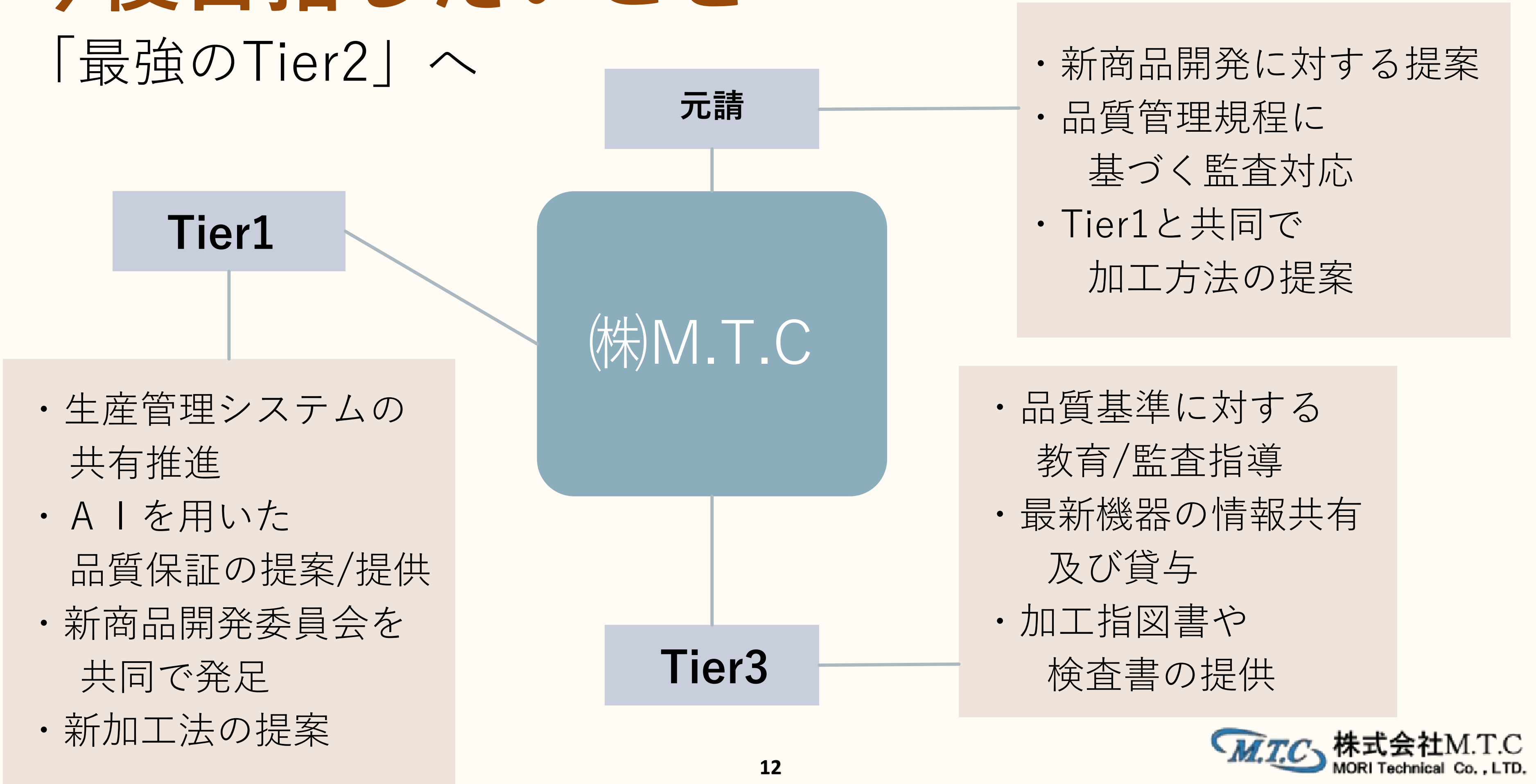
サプライチェーンでのDX取組

## ②Tier 1 への管理システム共有の提案



# 今後目指したいこと

「最強のTier2」へ



# 今後目指したいこと

「最強のTier2」へ



RPAによる業務効率化

各取引先と生産管理システムの連携構築

DX認定企業として  
Tier3に対しての事業の推進

共栄共存を目的とした他企業へのDXセミナー



ご清聴ありがとうございました。



**M.T.C.** 株式会社M.T.C  
MORI Technical Co., LTD.